

# 砂川市少年の主張大会

## が開催されました！



6月5日（土）砂川市地域交流センターゆうにおいて、「砂川市少年の主張大会」が開催されました。

当日は、来場者を保護者や教職員に制限するなど、徹底した新型コロナウイルス感染症対策を実施する中、7名の発表者が日常で感じたことや考えていることについて、力強く発表を行いました。人間関係の難しさや、人生観を考える、新型コロナ禍ならではの主張など、テーマは多岐にわたりました。発表を聴いた保護者や審査員の方々は、発表者の堂々とした姿に感心し、中学生の考えに感銘を受けていました。

厳正な審査の結果、砂川中学校3年の齊藤あおいさんが最優秀賞に選ばれ、7月9日（金）にビデオ審査にて開催される「少年の主張大会空知地区大会」に砂川市の代表として推薦され、出場することになりました。

なお、最優秀賞に選ばれた齊藤あおいさんの主張は次のページに全文を掲載しています。また、他の発表者の主張も今後数回に分けて掲載します。



### 最優秀賞



砂中3年 齊藤あおいさん  
「楽しい人生のすすめ」

### 優秀賞



石中2年 石垣歩乃香さん  
「あたりまえの日常を取り戻すために」



石中3年 小室壮大さん  
「やればできる！」

### 優良賞



砂中2年 山崎柚稀さん



砂中2年 伊藤史乃さん



砂中3年 野々宮翼さん



石中3年 新村日菜さん

「友達について」 「言葉の難しさ」 「その制限、本当に必要ですか？」 「人の気持ちを考えよう」

あいさつは ころろをみがく ことばです 砂川小学校 池内小春さん